

「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」に位置付ける施策事業一覧

大柱		1 プラスチック使用製品の使用の合理化の促進		中柱	-	
小柱		事業者、市町村等と連携した取組み推進				
		事業者、市町村等の各主体における情報を共有するなど、関係者と連携して取組みを推進します。				
施策事業		①「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業等」の募集 ②ワンウェイプラスチック削減のための各主体間の情報共有、連携促進 ③SNSを活用した情報発信				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
1	「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業等」の募集	「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業等」の募集	県内事業者への呼びかけや普及啓発活動を通じ、賛同企業等数2,700者を目指す。	令和7年度末時点で、賛同企業等数は累計2,268者となった。	引き続き、県内事業者の呼びかけや普及啓発活動を通じ、賛同企業等数の増に務める。	資源循環推進課
2	ワンウェイプラスチック削減のための各主体間の情報共有、連携促進	「神奈川県ワンウェイプラ削減実行委員会」による情報共有等	引き続きワンウェイプラ削減に係る先進事例を県ホームページに公表するほか、「神奈川県ワンウェイプラ削減オンラインフォーラム」にて情報共有を実施する。	引き続きワンウェイプラ削減に係る先進事例を県ホームページに公表したほか、「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」にて情報共有を実施した。	引き続きワンウェイプラ削減に係る先進事例を県ホームページに公表するほか、「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」にて情報共有を実施する。	資源循環推進課
3		「ワンウェイプラ削減フォーラム」の開催	今年度も「神奈川県ワンウェイプラ削減オンラインフォーラム」を開催し、ワンウェイプラ削減に係る情報共有するとともに、映像を県ホームページに公表する。	「ワンウェイプラ削減」の取組に限定せず、プラごみ削減全般を対象として「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」として開催（当日視聴者数173人）したほか、県ホームページに動画のアーカイブへのリンクや資料等を掲載した。	今年度も「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」を開催し、プラごみ削減に係る情報共有するとともに、映像を県ホームページに公表する。	資源循環推進課
4		大学生等によるプラスチックごみ削減の取組への支援	(令和8年度新規事業)	(令和8年度新規事業)	飲食の場におけるプラスチックごみ削減のモデル事業を創出するため、県内の大学生等からプラごみ削減の企画を募集し、優れた企画の実現の支援を行う。	資源循環推進課
5	SNSを活用した情報発信	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」の運営	引き続き、主に若年層に向け、「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業」のプラごみ削減に関する取組みや、県が後援するイベント等の情報を発信する。	主に若年層に向け、「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業」のプラごみ削減に関する取組や、県が後援するイベント等の情報を55回発信した。	引き続き、主に若年層に向け、「かながわプラごみゼロ宣言賛同企業」のプラごみ削減に関する取組や、県が後援するイベント等の情報を発信する。	資源循環推進課

大柱		1 プラスチック使用製品の使用の合理化の促進		中柱	-	
小柱		県民の取組み促進				
		県民一人ひとりが過剰なプラスチックの使用を控えるとともに、環境に配慮したプラスチック製品を選択するなど、ライフスタイルの変革を促進するよう普及啓等に努めます。				
施策事業		①法認定製品、バイオマスプラスチック又は代替素材利用製品の使用に係る普及啓発 ②マイバッグ、マイボトル等の利用促進				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
6	法認定製品、バイオプラスチック又は代替素材利用製品の使用に係る普及啓発	各種広報媒体を活用した啓発の実施	引き続き、情報収集を行うとともに、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページなどを活用して、普及啓発に努める。	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」での発信や、県ホームページ「Renewableに関するベンチャー企業と連携した取組」を公開し、普及啓発に努めた。	引き続き、情報収集を行うとともに、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページなどを活用して、普及啓発に努める。	資源循環推進課
7		消費者団体等を通じた周知啓発	引き続き、イオンリテール株式会社南関東カンパニーと連携するなど、消費者に向けた啓発を実施する。	イオンリテール株式会社南関東カンパニーと連携し、県内イオン・イオンスタイル16店舗にて、原料の一部にバイオマスプラスチックを使用した神奈川県ご当地マイバスケットを販売した。	引き続き、イオンリテール株式会社南関東カンパニーと連携するなど、消費者に向けた啓発を実施する。	資源循環推進課
8		市町村エコショップ認定店の周知	引き続き、県ホームページにて、市町村エコショップを周知する。	県ホームページにて、市町村エコショップを周知した。	引き続き、県ホームページにて、市町村エコショップを周知する。	資源循環推進課
9		エシカル消費の推進	エシカル消費の普及に向けて、これまで作成したリーフレットを活用するほか、ホームページやSNSでの情報発信を通じて、引き続き周知啓発活動を実施していく。	既存の啓発資料を当課主催のイベント等で配布したほか、県ホームページやSNSでの情報発信を実施した。	エシカル消費の普及に向けて、これまで作成したリーフレットを活用するほか、県ホームページやSNSでの情報発信を通じて、引き続き周知啓発活動を実施していく。	消費生活課

10	マイバッグ、マイボトル等の利用促進	各種広報媒体を活用した啓発の実施	引き続き、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページ「かながわりサイクル情報」、県内市町村主催イベント等への出展等により啓発を実施する。	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページ「かながわりサイクル情報」、県内を中心とした環境イベント等へのブース出展により啓発を行った。	引き続き、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページ「かながわりサイクル情報」、県内を中心とした環境イベント等へのブース出展等により啓発を実施する。	資源循環推進課
11		消費者団体等を通じた周知啓発	イオン(株)と連携して10月に開催を予定している「食べて応援！ 神奈川再発見！ フェア！」に出展するなどして、啓発を実施する。	イオンリテール株式会社南関東カンパニーと連携し、10/11(土)～10/13(月・祝)にイオンスタイル天王町店で開催された「食べて応援！ 神奈川再発見！ フェア」にブース出展し、のべ353名に啓発を実施した。	引き続きイオンリテール株式会社南関東カンパニーと連携し、「食べて応援！ 神奈川再発見！ フェア」にブース出展するなど、啓発を実施する。	資源循環推進課
12		市町村エコショップ認定店の周知	引き続き、県ホームページにて、市町村エコショップを周知する。	県ホームページにて、市町村エコショップを周知した。	引き続き、県ホームページにて、市町村エコショップを周知する。	資源循環推進課
13		エシカル消費の推進	エシカル消費の普及に向けて、これまで作成したリーフレットを活用するほか、ホームページやSNSでの情報発信を通じて、引き続き周知啓発活動を実施していく。	既存の啓発資料を当課主催のイベント等で配布したほか、県ホームページやSNSでの情報発信を実施した。	エシカル消費の普及に向けて、これまで作成したリーフレットを活用するほか、県ホームページやSNSでの情報発信を通じて、引き続き周知啓発活動を実施していく。	消費生活課
14		各種イベントでのマイバッグ・啓発グッズの配布	県内市町村主催イベント等への出展やさかなクンのプラごみゼロイベントを実施し、啓発グッズを配布する。	県内を中心とした環境イベント等へのブース出展やさかなクンのプラごみゼロイベントにおいて、3,407個の啓発グッズを配布した。	県内を中心とした環境イベント等へのブース出展やさかなクンのプラごみゼロイベントを実施し、啓発グッズを配布する。	資源循環推進課
15		給水スポットの情報提供	引き続き、県庁及び県内出先機関等への給水スポット設置を拡大する。	給水器を県庁に3台増設及び県内出先機関に10台設置し、県庁及び出先機関等への設置数は合計97台となった。	設置を希望する県立学校に対し、給水スポットの設置を進める。	資源循環推進課
16		かながわプラごみゼロ宣言賛同企業等と連携したキャンペーンの実施	(令和8年度新規事業)	(令和8年度新規事業)	味の素AGF株式会社や県内の小売店企業と連携し、マイボトル普及啓発のための「持ち歩こう！ マイボトル運動」キャンペーンを実施する。	資源循環推進課

大柱		1 プラスチック使用製品の使用の合理化の促進		中柱	-	
小柱		事業者の取組み促進				
		事業者によるワンウェイプラスチックの削減等の排出抑制や環境に配慮したプラスチック製品の選択など、プラスチック使用製品の使用の合理化が図られるよう事業者の取組みを支援します。				
施策事業		①製造、販売、使用等のあらゆる段階におけるプラスチック使用製品の使用の合理化について業界団体等を通じた働きかけ ②廃棄物を多量に排出する事業者に対する排出抑制等の働きかけ ③取組推進店舗への登録ステッカー配布などによる支援 ④法認定製品、バイオプラスチック又は代替素材利用製品の使用に係る普及啓発				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
17	業界団体等を通じた働きかけ	業界団体等を通じたワンウェイプラ削減の働きかけ	年度当初に加入したCLOMAを通じて県の取組みを広報するなどして、ワンウェイプラ削減を働きかける。	「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」の開催について、CLOMA通信により広報した。	引き続き、CLOMAを通じて県の取組を広報するなどして、ワンウェイプラ削減を働きかける。	資源循環推進課
18	廃棄物を多量に排出する事業者に対する排出抑制等の働きかけ	廃棄物自主管理事業説明会での周知啓発の推進	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和7年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者に周知する。	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和7年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者326名に周知した。	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和8年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者に周知する。	資源循環推進課
19	取組推進店舗への登録ステッカー配布などによる支援	賛同企業への登録証配布、取組推進店舗への登録ステッカー配布などによる支援	引き続き、かながわプラごみゼロ宣言賛同企業のうち希望者に対し、登録証及び登録ステッカーを配布する。	かながわプラごみゼロ宣言賛同企業等に新規登録した37者のうち、希望者に対し登録証及び登録ステッカーを配布した。	引き続き、かながわプラごみゼロ宣言賛同企業のうち希望者に対し、登録証及び登録ステッカーを配布する。	資源循環推進課
20	法認定製品、バイオプラスチック又は代替素材利用製品の使用に係る普及啓発	各種広報媒体を活用した啓発の実施	引き続き、情報収集を行うとともに、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページなどを活用して、普及啓発に努める。 また、ベンチャー企業と連携してバイオプラスチック製品に係る実証事業を検討し、成果が出た場合はその内容を広めることで啓発を実施する。	ベンチャー企業2社と連携し、バイオマスプラスチック利用製品の実証事業を実施したほか、県ホームページにて「Renewableに関するベンチャー企業と連携した取組」を公開した。	ベンチャー企業と連携して開発したバイオマスプラスチック利用製品等を、LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページなどを活用して、普及啓発に努める	資源循環推進課
21		かながわSDGsパートナー登録企業等への周知啓発	引き続き「かながわSDGsパートナーミーティング」での周知啓発、及び「かながわみんなのSDGs」の取組をHPやリーフレット等を用いた周知啓発に努める。	かながわSDGsパートナーへのメールでの周知啓発を行った。	かながわSDGsパートナーへの周知啓発に努める。	いのち・未来戦略本部室

大柱		1 プラスチック使用製品の使用の合理化の促進		中柱	-	
小柱		県における率先行動の実施				
		県自ら率先してプラスチック使用製品の使用の合理化に努めます。				
施策事業		①職員のマイバッグの利用促進 ②県有施設への給水機の設置及びマイボトルの利用促進 ③イベント開催時のワンウェイプラスチックの使用削減 ④神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
22	職員のマイバッグ、マイボトル等の利用促進	庁内放送等での啓発実施	引き続き、全庁掲示板等にて設置場所の周知及びマイボトル利用の啓発を行う。	庁内放送によりマイバッグ、マイボトルの利用を周知するほか、庁内に対して給水機の設置場所や利用実績を周知し、マイボトル利用の啓発を行った。	引き続き、庁内放送によりマイバッグ、マイボトルの利用を周知するほか、庁内に対して給水機の設置場所や利用実績を周知し、マイボトル利用の啓発を行う。	資源循環推進課
23		県庁舎へのウォーターサーバーの設置	引き続き、県庁及び県内出先機関等への給水スポット設置を拡大する。	給水器を県庁に3台増設及び県内出先機関に10台設置し、県庁及び出先機関等への設置数は合計97台となった。	設置を希望する県立学校に対し、給水スポットの設置を進める。	資源循環推進課
24	イベント開催時のワンウェイプラスチックの使用削減	「神奈川県環境にやさしいイベント基本方針」に基づくイベント時のワンウェイプラ削減	引き続き、県職員に対し当該方針の周知を行い、イベント時のワンウェイプラの削減に努める。また、県主催の飲食を伴う大規模イベントにおいて、リユース食器の導入を検討する。	当該方針について、県職員向けに周知を行った。また、県主催のイベント「ベトナムフェスタin神奈川県」において、試行的にリユース食器を導入し、容器5,785個分(57kg)のプラごみを削減した。	引き続き、県職員に対し当該方針の周知を行い、イベント時のワンウェイプラの削減に努める。また、県主催のイベント「ベトナムフェスタin神奈川県」において、リユース食器を導入する。	環境課、資源循環推進課
25	神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達	神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入する。	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入した。	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入する。	環境課

「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」に位置付ける施策事業一覧

大柱		2 プラスチックの再生利用等の促進		中柱	(1)ペットボトルの水平リサイクル(ボトルtoボトル)の推進	
小柱		ボトル to ボトルの推進				
		ペットボトルの3分別に係る普及啓発や事業者等による先進的な取組みを情報発信するなど、ペットボトルのボトル to ボトルを推進します。				
施策事業		①県民・事業者への普及啓発 ②事業系ペットボトルのボトル to ボトル推進への働きかけ ③県庁本庁舎でのボトル to ボトルの率先実施				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
26	県民・事業者への普及啓発	各種広報媒体を活用した3分別の啓発実施	引き続き、「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページを活用するほか、新たな広報媒体を検討する。	「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページを活用し、3分別を啓発した。	引き続き、「かながわプラごみゼロ情報」や、県ホームページを活用するほか、新たな広報媒体を検討する。	資源循環推進課
27		家庭系ペットボトル店頭回収場所の情報発信	引き続き、発信方法を検討の上、情報収集を進め、県ホームページにて発信する。	家庭系ペットボトル店頭回収場所の情報収集方法を検討した。	引き続き、発信方法を検討の上、情報収集を進め、県ホームページにて発信する。	資源循環推進課
28		自動販売機横リサイクルボックスの異物混入防止の取組み支援	必要に応じて、全国清涼飲料連合会と連携し、普及啓発等を実施する。	引き続き、県内を中心とした環境イベント等やホームページにて、新機能リサイクルボックスの普及啓発を実施した。	引き続き、必要に応じて全国清涼飲料連合会と連携するなど、新機能リサイクルボックスの普及啓発を実施する。	資源循環推進課
29	事業系ペットボトルのボトルtoボトル推進への働きかけ	先進的な取組の情報発信	先進的な取組を情報収集のうえ、県ホームページで公表する。	先進的な取組の情報収集を行った。	先進的な取組を情報収集のうえ、県ホームページで公表する。	資源循環推進課
30		ボトルtoボトル対応可能な廃棄物処理業者リストの公表	引き続き、ボトルtoボトル対応可能な廃棄物処理業者から応募があれば、審査のうえ、公表する。	引き続き、ボトルtoボトル対応可能な廃棄物処理業者の一覧について、県ホームページへの掲載を継続した。	引き続き、ボトルtoボトル対応可能な廃棄物処理業者から応募があれば、審査のうえ、県ホームページに掲載する。	資源循環推進課
31	県庁本庁舎でのボトルtoボトルの率先実施	県庁本庁舎でのボトルtoボトルの率先実施	引き続き、県庁本庁舎内にペットボトルの3分別を促す掲示をするほか、県庁本庁舎から回収されたペットボトルの処理は全量水平リサイクルを義務付ける。 また、庁内の自動販売機から排出されるペットボトルについても、引き続き自動販売機設置業者に対し、可能な限りペットボトルへのリサイクルに努めることとするほか、全量水平リサイクルの義務付けについても検討する。	引き続き、県庁本庁舎内にペットボトルの3分別を促す掲示をしたほか、県庁本庁舎から回収されたペットボトルの処理は全量水平リサイクルを義務付けた。 また、庁内の自動販売機から排出されるペットボトルについては、自動販売機設置業者に対し、可能な限りペットボトルへのリサイクルに務めることとした。	引き続き、県庁本庁舎内にペットボトルの3分別を促す掲示をするほか、県庁本庁舎から回収されたペットボトルの処理は全量水平リサイクルを義務付ける。 また、庁内の自動販売機から排出されるペットボトルについても、引き続き自動販売機設置業者に対し、可能な限りペットボトルへのリサイクルに努めることとするほか、全量水平リサイクルの義務付けについても検討する。	資源循環推進課

大柱	2 プラスチックの再生利用等の促進		中柱	(2)プラスチックごみの分別収集、再資源化の推進		
小柱	家庭系プラスチック使用製品廃棄物の分別収集の推進					
	市町村による分別収集が進むよう、市町村の施策検討に役立つ情報を提供するとともに、施策の実施に向けた技術的な支援を行います。					
施策事業	①市町村への情報提供、技術的な支援					
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
32	市町村への情報提供、技術的な支援	市町村への情報提供、技術的な支援	引き続き、市町村からの求めに応じ、情報提供、技術的支援等実施する。	一般廃棄物主管課長会議にて、県の施策の情報提供を実施した。	引き続き、市町村からの求めに応じ、情報提供、技術的支援等実施する。	資源循環推進課

大柱		2 プラスチックの再生利用等の促進		中柱	(2)プラスチックごみの分別収集、再資源化の推進	
小柱		事業者による再資源化の促進				
		製造・販売事業者等による製品等の自主回収・再資源化の取組み並びに排出事業者及びリサイクル業者による再資源化の取組みを支援します。				
施策事業		①県民へ自主回収拠点等の情報発信 ②事業者による先進的な取組みの情報発信 ③廃棄物を多量に排出する事業者に対する再資源化促進の働きかけ ④県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
33	県民への自主回収拠点等の情報発信	県民への自主回収拠点等の情報発信	引き続き、発信方法を検討の上、情報収集を進め、県ホームページにて発信する。	自主回収拠点の情報収集を進めた。	引き続き、発信方法を検討の上、情報収集を進め、県ホームページにて発信する。	資源循環推進課
34	事業者による先進的な取組みの情報発信	事業者による先進的な取組みの情報発信	引き続き、県ホームページにて、先進的な取組みを発信する。	先進的な取組を「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」にて発表したほか、県ホームページに動画のアーカイブへのリンクや資料等を掲載した。	引き続き、県ホームページや「かながわプラごみ削減オンラインフォーラム」等の場にて、先進的な取組を発信する。	資源循環推進課
35	廃棄物を多量に排出する事業者に対する再資源化促進の働きかけ	廃棄物自主管理事業説明会での周知啓発の推進	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和7年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者に周知する。	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和7年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者326名に周知した。	事業者に対して、廃棄物自主管理事業への参加を呼びかけるとともに、令和8年度廃棄物自主管理事業説明会で、参加事業者に周知する。	資源循環推進課
36	県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援	県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援	県融資制度の利用について相談や申請があれば適切に対応し、中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等の支援を進める。	県融資制度の利用についての申請は無かった。	県融資制度の利用について相談や申請があれば適切に対応し、中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等の支援を進める。	資源循環推進課
37	－	リサイクル製品認定制度、リユースショップの認証制度の普及啓発	必要に応じて認定製品を紹介するパンフレットを作成し、各市町村や関係機関を通じた普及啓発を進める。	リサイクル製品認定制度に2製品を新規登録した。また、認定製品を紹介するパンフレットを900部作成し、各県政総合センター・各市町村・神奈川産業振興センター・神奈川県中小企業団体中央会に配架を依頼した。	必要に応じて認定製品を紹介するパンフレットを作成し、各市町村や関係機関を通じた普及啓発を進める。	資源循環推進課

大柱		2 プラスチックの再生利用等の促進		中柱	(2)プラスチックごみの分別収集、再資源化の推進	
小柱		県における率先行動の実施				
		県自ら率先して再資源化した製品を優先調達し、再資源化を促進します。				
施策事業		①神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
38	神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達	神奈川県グリーン購入基本方針に基づく法認定製品等の優先調達	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入する。	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入した。	神奈川県グリーン購入基本方針に基づき、物品やサービスの調達において、環境への負荷が少ない製品やサービスなどを優先的に購入する。	環境課

大柱		2 プラスチックの再生利用等の促進		中柱	(3)再生利用が困難なプラスチックへの対応	
小柱		再生利用が困難な場合における熱回収の実施				
		再生利用（マテリアルリサイクル又はケミカルリサイクル）が困難で、焼却処理せざるを得ないプラスチックごみについては、可能な限り効率の良い熱回収（サーマルリカバリー）により有効利用します。				
施策事業		①市町村へのエネルギー回収設備導入に係る支援等 ②廃棄物処理法に基づく廃棄物熱回収施設設置者認定制度の周知啓発 ③県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
39	市町村へのエネルギー回収設備導入に係る支援等	市町村へのエネルギー回収設備導入に係る技術的支援等	引き続き、各市町村の一般廃棄物処理施設整備における技術的支援を行う。	各市町村の一般廃棄物処理施設整備において、交付金の交付対象事業の範囲等に係る相談に応じるなど、技術的支援を行った。	引き続き、各市町村の一般廃棄物処理施設整備における技術的支援を行う。	資源循環推進課
40	廃棄物処理法に基づく廃棄物熱回収施設設置者認定制度の周知啓発	廃棄物処理法に基づく廃棄物熱回収施設設置者認定制度の周知啓発	申請者に対して新制度に基づく認定を行うとともに、引き続き必要に応じた制度に関する情報提供を行う。	必要に応じて熱回収施設設置者の認定制度に関する情報提供を行った。	申請者に対して新制度に基づく認定を行うとともに、引き続き必要に応じた制度に関する情報提供を行う。	資源循環推進課
41	県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援	県融資制度による中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等支援	県融資制度の利用について相談や申請があれば適切に対応し、中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等の支援を進める。	県融資制度の利用についての申請は無かった。	県融資制度の利用について相談や申請があれば適切に対応し、中小企業・小規模企業へのリサイクル施設の設置等の支援を進める。	資源循環推進課

「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」に位置付ける施策事業一覧

大柱		3 クリーン活動の拡大等		中柱	(1)クリーン活動の拡大等	
小柱		県民、事業者、市町村等と連携したクリーン活動の推進				
		県民、事業者、市町村等と連携・協力し、クリーン活動に取り組みます。				
施策事業		①「神奈川県美しい環境づくり推進協議会」の開催 ②「かながわクリーン運動」等による清掃・美化活動の推進 ③LINE 公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」の運営 ④美化財団が行う海岸清掃や啓発等の取組みの支援 ⑤観光客等へのごみ持ち帰りの周知啓発 ⑥ドローンによる河川敷等でのごみ持ち帰りの呼びかけ ⑦美化運動推進功労者表彰の実施				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
42	「神奈川県美しい環境づくり推進協議会」の開催	「神奈川県美しい環境づくり推進協議会」の開催	令和7年度中に開催予定。美化活動及び不法投棄対策の意見交換を行う。	令和8年1月23日に開催し、美化活動及び不法投棄対策の意見交換を行った。	令和8年度中に開催予定。美化活動及び不法投棄対策の意見交換を行う。	資源循環推進課
43	「かながわクリーン運動」等による清掃・美化活動の推進	美化キャンペーンの推進	各団体等が実施するクリーン活動等について、県HPや県SNSによる周知を行う。	各団体等が実施するクリーン活動等について、県ホームページやSNSによる周知を行った。	各団体等が実施するクリーン活動等について、県ホームページやSNSによる周知を行う。	資源循環推進課
44		公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸、河口及び湘南海岸砂防林等の清掃活動への負担金(河港課所管分を除く)	海岸清掃活動について、県と相模湾沿岸13市町で計261,028千円を負担する。 うち県負担金141,639千円	海岸清掃活動について、県と相模湾沿岸13市町で計261,028千円を負担する。 うち県負担金141,639千円	海岸清掃活動について、県と相模湾沿岸13市町で計261,414千円を負担する。 うち県負担金141,832千円	資源循環推進課
45		公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸、河口及び湘南海岸砂防林等の清掃活動への負担金(資源循環推進課所管分を除く)	【河口・砂防林】 13市町にわたる河口部及び砂防林の清掃作業を130回/年実施する。	【河口】 46tのゴミを回収処分した。 【砂防林】 7tのゴミを回収処分した。	【河口・砂防林】 13市町にわたる河口部及び砂防林の清掃作業を130回/年実施する。	河港課
46		桂川・相模川流域協議会、酒匂川水系保全協議会が行う美化キャンペーン等への支援	市民団体等が実施する清掃事業に対し、実施情報の周知や資材提供により、引き続き支援を行う。	桂川・相模川クリーンキャンペーン実績 回数: 43回 参加者: 13,652人 回収ゴミ: 23.23t 酒匂川統一美化キャンペーン実績 回数: 5回 参加者: 8,633人 回収ゴミ: 19.59t	市民団体等が実施する清掃事業に対し、実施情報の周知や資材提供により、引き続き支援を行う。	水源環境保全課

47		自然公園におけるクリーンキャンペーン、ごみ持ち帰り運動の実施	7市町村におけるクリーンキャンペーン、ごみ持ち帰り運動の実施	6市町村におけるクリーンキャンペーン、ごみ持ち帰り運動の実施 参加者数:4,952人 ゴミ収集量:10,488kg	7市町村におけるクリーンキャンペーン、ごみ持ち帰り運動の実施	自然環境保全センター
48		ボランティアによる県管理道路の美化活動への支援・推進	道守サポーターズやされいな道づくり活動による道路美化活動の支援・推進	道守サポーターズやされいな道づくり活動による道路美化活動を実施	道守サポーターズやされいな道づくり活動による道路美化活動の支援・推進	道路管理課
49	-	「海水浴場ルールに関するガイドライン」を通じたプラスチックの使用の合理化や、散乱防止等の促進	本件回答時点で改正予定なし	ゴミ処理や使い捨てプラスチック製品の使用削減について引き続き記載	本件回答時点で改正予定なし	河港課
50	「かながわクリーン運動」による清掃・美化活動の推進	流域圏における取組みの促進	各団体等が実施するクリーン活動等について、県HPや県SNSによる周知を行う。	各団体等が実施するクリーン活動等について、県ホームページやSNSによる周知を行った。	各団体等が実施するクリーン活動等について、県ホームページやSNSによる周知を行う。	資源循環推進課
51	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」の運営	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」の運営	LINE公式アカウント「かながわプラごみゼロ情報」を運用し、特に若年層への情報発信を図る。	各団体等が実施するクリーン活動等についてLINEで配信し、特に若年層への情報発信を図った。	各団体等が実施するクリーン活動等についてLINEで配信し、特に若年層への情報発信を図る。	資源循環推進課
52	公益財団法人かながわ海岸美化財団が行う海岸清掃や啓発等の取組みの支援	公益財団法人かながわ海岸美化財団が行う海岸清掃や啓発等の取組みの支援	公益財団法人かながわ海岸美化財団が実施する海岸清掃事業等について、県HPや県SNSによる周知を行う。	公益財団法人かながわ海岸美化財団が実施する海岸清掃事業等について、県ホームページやSNSによる周知を行った。	公益財団法人かながわ海岸美化財団が実施する海岸清掃事業等について、県ホームページやSNSによる周知を行う。	資源循環推進課
53	ごみ持ち帰りの周知啓発	海岸や河川におけるごみ持ち帰りの周知啓発	河川利用者に対する音声発信機能付きドローンでの呼びかけや、幅広い層に対する鉄道駅構内広告（行政利用による無償枠）を実施し、ごみ持ち帰りと海岸美化を普及啓発する。	幅広い層に対する鉄道駅等でのデジタルサイネージ掲載（行政利用による無償枠）を実施し、ごみ持ち帰りと海岸美化を普及啓発した。	海水浴場利用者に対する呼びかけやポスター等の掲示を海水浴場設置者に依頼するほか、幅広い層に対する鉄道駅等でのデジタルサイネージ掲載（行政利用による無償枠）を実施し、ごみ持ち帰りと海岸美化を普及啓発する。	資源循環推進課
54	ドローンによる河川敷等のスカイパトロールの実施	ドローンによる河川敷等でのごみ持ち帰りの呼びかけ	引き続き、音声発信機能付きドローンを用いて実施する。	音声発信機能付きドローンを用いて、相模川及び中津川を中心にパトロールを行った。	引き続き、音声発信機能付きドローンを用いて実施する。	資源循環推進課
55	美化運動推進功労者表彰の実施	美化運動推進功労者表彰の実施	引き続き、神奈川県美化運動推進功労者表彰を実施する。	神奈川県美化運動推進功労者表彰を実施し、個人14名と団体13者を表彰した。	引き続き、神奈川県美化運動推進功労者表彰を実施する。	資源循環推進課

大柱		3 クリーン活動の拡大等		中柱	(1)クリーン活動の拡大等	
小柱		海洋ごみの回収				
		海洋ごみ回収の取組みを推進します。				
施策事業		①漁業者が操業時に回収した海洋ごみの持ち帰りの促進				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
56	漁業者が操業時に回収した海洋ごみの持ち帰りの促進	漁業者が操業時に回収した海洋ごみの持ち帰りの促進	漁業関係者等の協力により回収した漂流ごみ等処理する。	漁業者等が無償で回収した漂流ごみ等1.05tを処理した。	漁業関係者等の協力により回収した漂流ごみ等処理する。	水産課
			市町が単独で実施する漂流ごみ等の回収及び処理事業を補助する。	漁業者等が無償で回収した漂流ごみ等2.8tの処理事業を補助した。	市町が単独で実施する漂流ごみ等の回収及び処理事業を補助する。	

大柱		3 クリーン活動の拡大等		中柱	(1)クリーン活動の拡大等	
小柱		非意図的なプラスチックごみの排出防止				
		プラスチックごみが意図せず環境中に排出されないよう、ごみの散乱防止などの周知啓発等に努めます。				
施策事業		①家庭ごみ排出時の散乱防止の普及啓発				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
57	家庭ごみ排出時の散乱防止の普及啓発	家庭ごみ排出時の散乱防止の普及啓発	ごみの散乱防止について、県HPや県SNSによる周知を行うとともに、主に中高生向けに作成する学習教材の中での啓発の実施を検討する。	ごみの散乱防止について、県ホームページやSNSによる周知を行うとともに、主に中高生向けの学習教材や海ごみ問題を題材としたハンドブックを新たに作成し、啓発を実施した。	ごみの散乱防止について、県ホームページやSNSによる周知を行うとともに、主に中高生向けの学習教材や海ごみ問題を題材としたハンドブックによる啓発を実施する。	資源循環推進課
58	-	産廃廃プラ保管基準の周知・指導	引き続き、処理業者等への保管基準の周知・指導を実施していく。	必要に応じ、保管基準に関する周知や指導を行った。	引き続き、処理業者等への保管基準の周知・指導を実施していく。	資源循環推進課
59		樹脂ペレットの漏出防止の取組み促進	引き続き、樹脂ペレット漏出防止の取組み推進の普及啓発を行うほか、必要に応じ、プラスチック加工工場等の立入検査を実施する。	県ホームページ等により取組推進の普及啓発を行った。	引き続き、樹脂ペレット漏出防止の取組推進の普及啓発を行うほか、必要に応じ、プラスチック加工工場等の立入検査を実施する。	環境課

大柱		3 クリーン活動の拡大等		中柱	(2)不法投棄対策の推進	
小柱						
施策事業		※不法投棄撲滅キャンペーンの実施等、循環型社会づくり計画に基づく進捗管理とする。				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
60	不法投棄対策の推進	-	不法投棄の未然防止を図るために、普及啓発活動を行う。また、啓発物品をイベント等で配布する。	不法投棄撲滅強化月間（11月）において県ホームページやSNSによる周知を行うとともに、啓発物品をイベント等で配布した。	不法投棄撲滅強化月間（11月）において県ホームページやSNSによる周知を行うとともに、啓発物品をイベント等で配布する。	資源循環推進課

「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」に位置付ける施策事業一覧

大柱		4 普及啓発・環境教育		中柱	-	
小柱		普及啓発・環境教育の推進				
		海洋プラスチック問題等の周知啓発、学校や地域における環境教育・環境学習を推進し、県民の環境に配慮した自主的な取組みを促進します。				
施策事業		①SNS 等様々な媒体を活用した海洋プラスチック問題等の県民への周知啓発の実施 ②学校で活用する映像教材の作成・活用の促進 ③美化財団による学校キャラバンの周知支援 ④「かながわ環境出前講座」による環境学習の推進 ⑤環境学習指導者養成講座の開催				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
61	海洋プラスチック問題等の県民への周知啓発の実施	海洋プラスチック問題等の県民への周知啓発の実施	引き続き、海洋プラスチック問題等について、県HPや県SNSによる周知を行うほか、県内市町村主催イベント等への出展や、さかなクンのプラごみゼロイベントの開催を通じて、県民に対し海洋プラスチック問題等への啓発を実施する。 また、海ごみ問題を題材としたハンドブック及び解説動画を作成し、配布・周知する。	引き続き、海洋プラスチック問題等について、県ホームページやSNSによる周知を実施したほか、県内を中心とした環境イベント等へのブース出展や、さかなクンのプラごみゼロイベントの開催を通じて、県民に対し海洋プラスチック問題等への啓発を実施した。 また、新たに海ごみ問題を題材としたハンドブック及び解説動画等を作成し、配布・周知した。	引き続き、海洋プラスチック問題等について、県ホームページやSNSによる周知を実施するほか、県内を中心とした環境イベント等へのブース出展や、さかなクンのプラごみゼロイベントの開催を通じて、県民に対し海洋プラスチック問題等への啓発を実施する。 また、海ごみ問題を題材としたハンドブック及び解説動画等を配布・周知する。	資源循環推進課
62	学校で活用する映像教材の作成・活用の促進	学校で活用する映像教材の作成・活用の促進	引き続き、県内市町村主催のイベント等にて、映像教材を活用しプラごみ削減に関する普及啓発を実施するとともに、新たに、主に中高生向けの映像学習教材等を作成する。	主に中高生向けの映像学習教材等を作成し、県公式YouTubeチャンネル「かなチャンTV」に掲載するとともに、県内の各学校等への周知を行った。	主に中高生向けの映像学習教材等について、各学校・一般向けの周知を継続する。 また、民間企業と協力したマイボルの普及啓発のキャンペーンにおいて、本教材の一部を活用する。	資源循環推進課
63	公益財団法人かながわ海岸美化財団による学校キャラバンの周知支援	公益財団法人かながわ海岸美化財団による学校キャラバンの周知支援	イベント等における機関誌等の配布に加え、県HPや県SNSによる周知を行う。	イベント等における機関誌等の配布に加え、引き続き県ホームページによる周知を行った。	イベント等における機関誌等の配布に加え、引き続き県ホームページによる周知を行う。	資源循環推進課
64	「かながわ環境出前講座」による環境学習の推進	「かながわ環境出前講座」による環境学習の推進	県民からの依頼に対応し、「かながわ環境出前講座」を実施していく。	「かながわ環境出前講座」の依頼はなかった。	県民等からの依頼に対応し、「かながわ環境出前講座」を実施していく。	資源循環推進課
65	環境学習指導者養成講座の開催	環境学習リーダー養成・支援のための環境学習講座の開催	・環境学習リーダー養成講座 ・環境スキルアップ講座の開催。 ・環境活動講座の開催。	環境学習リーダー養成講座において、プラスチック資源循環を含む各種リサイクル法関係の講習をオンライン開催しました。講座全体の受講者数98名。 また、第2回環境活動講座では「マイクロプラスチックの講師になろう～第2弾～」というタイトルで開催しました。受講者数18名(20名定員)。	・環境学習リーダー養成講座 ・環境スキルアップ講座の開催 ・環境活動講座の開催	環境科学センター

「神奈川県プラスチック資源循環推進等計画」に位置付ける施策事業一覧

大柱		5 実態調査等		中柱		-
小柱		環境中の実態調査				
		海岸漂着物の実態を把握する調査やマイクロプラスチックの排出実態を解明する研究に取り組みます。				
施策事業		①海岸漂着ごみの組成等実態把握調査の実施 ②県環境科学センターにおける研究推進				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
66	海岸漂着ごみの組成等実態把握調査の実施	海岸漂着ごみの組成等実態把握調査の実施	海岸漂着物処理推進法第22条及び「神奈川県海岸漂着物対策地域計画」に基づき、相模湾及び東京湾沿岸の海岸漂着物について、組成・発生源・量及び経年変化を長期的に継続して調査する。	環境省「地方公共団体向け漂着ごみ組成調査ガイドライン」に基づき、海岸漂着物の組成等実態把握調査を実施した。	海岸漂着物処理推進法第22条及び「神奈川県海岸漂着物対策地域計画」に基づき、相模湾及び東京湾沿岸の海岸漂着物について、組成・発生源・量及び経年変化を長期的に継続して調査する。	資源循環推進課
67	プラごみの海洋流出実態及び回収技術に関する調査の実施	プラごみの海洋流出実態及び回収技術に関する調査の実施	河川を浮遊・流下するプラスチックごみのAI(深層学習)による判別・計測手法の確立ならびに海岸漂着マイクロプラスチック等の経年変化	模擬プラスチックごみを用いて深層学習モデルによる識別精度の検証を行うとともに平常時の流下調査を実施した。引き続き海岸漂着物の調査を実施した。	降雨出水時の流下調査を実施するとともに、引き続き平常時の調査を定期的に行う。また、海岸漂着マイクロプラスチックの継続調査を実施する。	環境科学センター
68	プラごみの海洋流出実態及び回収技術に関する調査の実施	プラごみの海洋流出実態及び回収技術に関する調査の実施	(令和8年度新規事業)	(令和8年度新規事業)	河川等を通じて海に流出するプラごみについて、流出量を推計するとともに、回収する技術の実証実験を実施し、その効果等を評価・検証する。	資源循環推進課

大柱		5 実態調査等		中柱	-	
小柱		排出実態調査				
		市町村によるごみ処理の状況や多量排出事業者の排出実態等を把握します。				
施策事業		①「一般廃棄物処理事業の概要」の作成等による市町村のごみ処理状況の取りまとめ ②多量排出事業者の廃プラスチック類の処理状況の把握				
No	主な施策		令和7年度計画	令和7年度実績	令和8年度計画	担当所属名
69	「一般廃棄物処理事業の概要」の作成等による市町村のごみ処理状況の取りまとめ	一般廃棄物処理実態調査等による「一般廃棄物処理事業の概要」の作成	本県における廃棄物の排出量、処理経費及び処理施設の稼働状況等についての調査結果をもとに、「一般廃棄物処理事業の概要」を作成する。	本県における廃棄物の排出量、処理経費及び処理施設の稼働状況等についての調査結果をもとに、「一般廃棄物処理事業の概要」を作成した。	本県における廃棄物の排出量、処理経費及び処理施設の稼働状況等についての調査結果をもとに、「一般廃棄物処理事業の概要」を作成する。	資源循環推進課
70	多量排出事業者の廃プラスチック類の処理状況の把握	多量排出事業者の実績報告書等による処理状況の集計・把握	事業者から令和7年度に提出される産業廃棄物処理計画実施状況報告書等の集計・分析を行う。	事業者から令和7年度に提出された産業廃棄物処理計画実施状況報告書等の集計・分析を行った。	事業者から令和8年度に提出される産業廃棄物処理計画実施状況報告書等の集計・分析を行う。	資源循環推進課

大柱		5 実態調査等		中柱		-			
小柱		広域的な取組みの推進							
		九都県市首脳会議(埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市)において広域的な取組みを進めます。							
施策事業		①普及啓発、実態把握調査							
No	主な施策		令和7年度計画		令和7年度実績		令和8年度計画		担当所属名
71	普及啓発・実態把握調査	九都県市首脳会議における普及啓発・実態把握調査	九都県市が実施するチャレンジ省資源事業などの事業を通じて域内住民に対し、普及啓発行う。		九都県市が実施するチャレンジ省資源事業などの事業を通じて域内住民に対し、普及啓発を行った。		九都県市が実施するチャレンジ省資源事業などの事業を通じて域内住民に対し、普及啓発行う。		資源循環推進課